

(前頁から続く)

茶の湯の作法を伝授

生6 - 学 比津 和夫

45分間で15人ずつの児童に茶の湯の作法を教えました。最初に「お茶の歴史」の文を読んだあと、薄茶平点前を披露しました。児童を、お茶を点てる組、運ぶ組、飲む組の3組に分けて、茶道部員が実技指導しました。

生まれて初めて抹茶々碗や茶せんを持った児童たちは戸惑った様子でしたが、部員たちの熱心な指導で、すっかり扱いになれ「とても楽しかった」と感想を漏らしていました。しかし45分間でこれだけの指導をするには時間不足で、茶の湯に大切な「間」が保てなかったのは心残りでした。

なぎさ小学校(中央区)

今年も中央区のなぎさ小学校からの要請で、11月20日(月)戦争体験を聞く会が開かれました。グループわ 学習支援グループから5人が、6年生70人に戦争の悲惨さを語って聞かせました。

家屋の強制立ち退きから学童疎開、神戸大空襲と自らの体験談を話したり、フラダンスを披露してハワイの人達が戦争による悲しみを踊りで表現する様子を説明しました。

以下は三校の6年生全児童から届いたお礼の作文です。その一部を紹介します。

長坂小学校

私は初めて花をいけました。いけるところがわからず困っている時、講師の方が教えてくださったので、うまくいける事ができました。私の家はたたみの部屋がないけど、家に花をいけたいです。(車谷もゆ)

詩吟の声がすごく大きいのにびっくりしました。高い声が出なくてとまどったけど何とか出せてよかったです。ずっと同じ声を出すとすごくいきくるしくてしんどかったです。詩吟をしている人はたいへんでしんどいと思います。(宮内高照)

大正琴は音譜じゃなくて番号なのでちょっとむづかしかったです。けんぱんとげんとを、いっしょに押したり、はじいたり、なんだかこなんしうになりました。琴の歴史は勉強になりました。(川合里奈)

障害児教育の支援活動に参加を

福住小学校の松本容子校長が訴え

国5 文 神林 幹夫

本年度第3回「子どもたちの学習支援活動」登録者の集いが、12月5日シルバーカレッジ学習室で開かれました。今回は研修とグループディスカッションが主な行事でしたが、神戸市立福住小学校校長の松本容子先生の「障害者教育について」と題する講演が我々に多大の示唆を与えてくれました。

そのうちの一つ、神戸市内には所謂ひまわり教室などを除いても通常の教室に特別支援を要する児童が、多くの学校に多数いるといえます。

一方で支援するボランティアは県下大学生の協力を得ても、まだまだ手薄で十分に手が回っていない状況下にあるそうです。グループ わ でも要請のあった15校のうち現在のところ10校についてしか支援できていません。

新学年には要請は更に増えるものと予想されます。松本先生も強調されていましたが「それぞれ個性に合ったやり方で、これらの子供に関わって上げてほしい。自然体で学校に来て下さることがとても有難いです」わの皆さん特に技能や資格が要るわけではありません。

是非、支援活動に参加しませんか。何時でも本部にご連絡頂けると幸甚です。

平成19年度第1回学習支援活動登録者の集い開催のご案内

日 時 ; 平成19年4月17日(火) 13:30 ~ 15:30
場 所 ; 神戸市立シルバーカレッジ2F 学習室1~2
主な議題 ; (1)平成19年度の活動の進め方について
まだ登録されていない方の出席歓迎



松本校長(左から3人目)を交えて熱心にグループディスカッション

花谷小学校

ぼくは絵を描くのが下手で、しかも習字も苦手ではっきりいってやりたくなかった。初めての水墨画は自分なりに上手く書くことができました。またこのような機会があれば楽しみです。(八木祐也)

華道を教えていただきありがとうございます。私はあの日から花を見るたび華道のことを忘れられません。花はただいけるのではなく、よく考えていけることがわかりました。(松井桃華)

これまで詩吟というものを聞いたことがなく「おもしろいのかな?」という気持ちでした。でも体験してみてもすがすがしくなり、親しみを持つことができました。いい経験が出来ました。もっと皆様と歌いたかったです。(飯田瑞穂)

なぎさ小学校

今日のお話でぜったいに戦争はしたらダメだと改めて思いました。今はご飯もお腹いっぱい食べられるし戦争の事をもっと知ってほしいと思います。つらい時には今日のことを思い出してがんばります。(吉田裕美)

戦争の話聞いて思ったことがあります。一っ目は戦争をするとたくさんの人や町がなくなる。二っ目は戦争が終わっても心の痛みは残っている。三っ目は二度とこのような事は起こらないでほしい。(内海雄太)

テレビや教科書で戦争のことは知っていましたが、神戸であんな悲惨なことが起きていたことは知りませんでした。生のお話しだったので、本当に戦争がいけないという事がすごく伝わりました。(バツティー亜夢斗)